

# 大阪府吹連

<http://www.osakasuiaren.com>

2021年12月7日未明に大阪府吹奏楽連盟理事長丸谷明夫氏のご逝去されました。

1970年～2021年 理事、1972年～1985年 事務局長、1986年～2006年 副理事長、2007年～2021年 理事長として大阪府吹奏楽連盟の活動の中心となつて、吹奏楽発展に寄与されました。大阪府のみならず関西吹奏楽連盟理事長、全日本吹奏楽連盟理事長を歴任。1964年から大阪府立淀川工業高等学校（現淀川工科高等学校）吹奏楽部顧問として指導を始め、そのご活躍ぶりは皆様よくご存知の通りです。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

大阪府吹奏楽連盟は、12月27日アンサンブルコンテスト3日目の終了後に臨時理事会を開催し、副理事長の北原祥弘氏を理事長代行としたことをご連絡させていただきます。

2022年2月11日(祝)奈良県橿原文化会館にて、第48回関西アンサンブルコンテストが開催され、大阪府からは13団体が出演し、日頃の練習の成果を發揮いたしました。その結果、東海大学付属大阪仰星高等学校、関西大学、創価学会関西吹奏楽団の3団体が3月19日(土)やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)にて行われます、全日本アンサンブルコンテストに関西代表として出演することとなりました。さらなる素晴らしい演奏を期待しております。

2022度は大阪府中学校選抜吹奏楽団のオーディションが、例年通り4月29日(祝)に開催されますので、多くの皆様のご参加をお願いいたします

# 兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiaren.com>

ひょうごブラスフェスティバル 2021

県内の文化振興を図り、感動と交流の輪を広げることが目的に、平成元年に始まった「ふれあいの祭典ひょうごブラスフェスティバル」。

本年度は、2022年2月27日(日)に、「姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ」を会場として開催しました。県下各地の小学生団体から一般団体まで、個性あふれる団体が、すばらしい演奏を披露してくれました。

今回の会場「アクリエひめじ」は、昨年秋にオープンした新しいホールで、2022年度の関西吹奏楽コンク

ール、高等学校A・中学校A部門の会場となります。

また、この2年間「関西ステージマーチングフェスティバル」が、コロナ禍のため実施できておりませんが、来年度は、姫路の地で関西の皆さまとともに、吹奏楽の醍醐味を満喫できる催しを、安全かつ盛大に開催したいと思っております。



ひょうごブラスフェスティバル 2021

# 京都府吹連

<http://www.kyoto-suiaren.jp/>

今年度のアンサンブルコンテストは、1月5日に中学校の部、6日に小学生・高等学校の部(京都コンサートホール)、9日に大学・職場一般の部(京都市右京ふれあい文化会館)で、新型コロナウイルス感染対策を充分に行った上で、無観客開催で実施いたしました。

演奏の様子は有料ライブ配信を行いました。どの部門も、制限された練習の中で懸命に曲を仕上げ、演奏を披露している様子を見ると、演奏している学生・メンバーだけでなく、指導者・関係者の皆様も含めてご苦労されていることがわかりました。参加された団体に敬意を表します。

また、2月11日に奈良県橿原文化会館で行われた「第48回関西アンサンブルコンテスト」では、京都府からは精華町立精華西中学校が関西代表に選出されました。全日本アンサンブルコンテストでの素晴らしい演奏を期待しています。

最後になりましたが、「第21回京都さくらパレード」は、新型コロナウイルス感染拡大により2年連続で中止となり、今年こそは準備を進めてきましたが、現在の状況では参加される生徒の皆様や観覧いただく皆様の安全・安心を確保することが困難であることから、今回も中止と決定いたしました。楽しみにしていただいていた皆様には、本当に申し訳ございません。来年度こそは皆様と一緒に、京都の春を彩る「京都さくらパレード」を開催できることを願っております。

# 滋賀県吹連

<http://shiga-suiaren.com>

第50回滋賀県アンサンブルコンテストは、コンクールで設けていた客席の半数というを観客数の上限を取り払っての開催となりました。地区大会は参加校を通じての前売り販売のみとし、半券にお名前と当日の体温を記入の上でご入場いただきました。また、県大会では感染拡大状況が落ち着いてきたことから、対面販売に踏み切ることができました。ただ、出場校の中には地区大会から県大会への上場が決まっても感染拡大防止の観点か

ら出場を見合わせ棄権する学校も出て、新型コロナウイルス禍の中で大会を開催する難しさを痛感しました。

大学・職場一般の部の加盟団体が少しずつ演奏会を開催出来るようになってきた反面、中学や高等学校では部活動の規制が続き、小学生部門の吹奏楽祭「滋賀県小学生バンドフェスティバル」が3年連続の中止を余儀なくされるなど、滋賀の吹奏楽も他府県と同様、コロナ禍により一進一退の状況が続いています。1日も早く、全ての加盟団体が、吹奏楽を心から楽しめる状況となることを願ってやみません。

# 奈良県吹連

<http://www.ajba.or.jp/nara/>

10月30日(土)、“にじいろ吹奏楽”を開催しました。例年は橿原文化会館で奈良県との共催行事として実施していますが、今年は新型コロナウイルス感染症対策の意味もあり、明日香村の屋外ステージ「あすか風舞台」で、小中高一般から計27団体の出場を実施しました。来場者1,800名、動画視聴4,000件で、新チーム初の校外での本番となった団体も多く、貴重な機会となりました。

作曲家で歌手の西浦達雄さんが生演奏で参加してください、出演者と来場者、ビデオ撮影業者から集まった募金総額約50万円をあしなが育英会へ寄付しました。

12月5日(日)、川西文化会館コスモスホールで一般部会主催 第29回アンサンブルフェスティバル“あんふえす2021”を開催しました。22グループが出場し、ハイレベルな演奏だけでなくドラゴンボールや鬼滅の刃に扮した衣装や演出等の企画を含め好演の連続となりました。大人になっても楽器・音楽に親しみ続ける姿を、さらに広く周知できる機会にしていきたいと考えます。

11月7日(日)、橿原文化会館で“BRASS AID”を開催しました。7つの一般団体が個性を發揮したステージを披露し、県吹連60周年記念曲「心の扉」の

また、2月11日(祝)、4年ぶりに関西アンサンブルコンテストを主管し、橿原文化会館での開催を無事終えることができました。コロナ感染拡大による制約の中、この日まで懸命に練習を重ねてこられた参加団体の皆様及びご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

# 和歌山県吹連

<http://www.ajba.or.jp/wakayama/>

今年度、「第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭」である「紀の国わかやま文化祭2021」が開催され、11月14日(日)には、和歌山県民文化会館大ホールにて「吹奏楽の祭典」が行われました。県内外から13団体が参加して

いただき、またゲストバンドとして「Osaka Shion Wind Orchestra」に演奏していただきました。コロナ禍で、なかなか集まっただけの練習もままならない中で、少しでもいい演奏を届けたいという思いが伝わる演奏でした。

1月16日(日)に、和歌山城ホールにて第50回和歌山県アンサンブルコンテストを開催いたしました。各地区予選では、中学校が116、高等学校が89、計205チームが参加し、県大会には中学校から29、高等学校から23、職場一般より2の計54チームが出場しました。練習時間や場所が制限されるなか、人前で演奏できることを楽しみながら、日々積み重ねてきたの練習成果を披露する大会となりました。



